

## Reuse (リユース)

### 使うとき

#### —レンタル品を活用する—

育児用品やレジャー用品、季節ものなどたまにしか使わないものなどは、レンタル品を利用しましょう。



### 使い終わったとき

#### —リサイクルショップなどを活用する—

フリーマーケットや古本屋、リサイクルショップを利用しましょう。友達や親戚で必要な人がいれば譲りましょう。



## Reduce (リデュース) のつづき

### —食品ロスをなくしましょう—

日本の食品ロスは年間643万トンあります。

国民1人当たりお茶碗約1杯分(約130g)の食べものが毎日捨てられていることとなります。



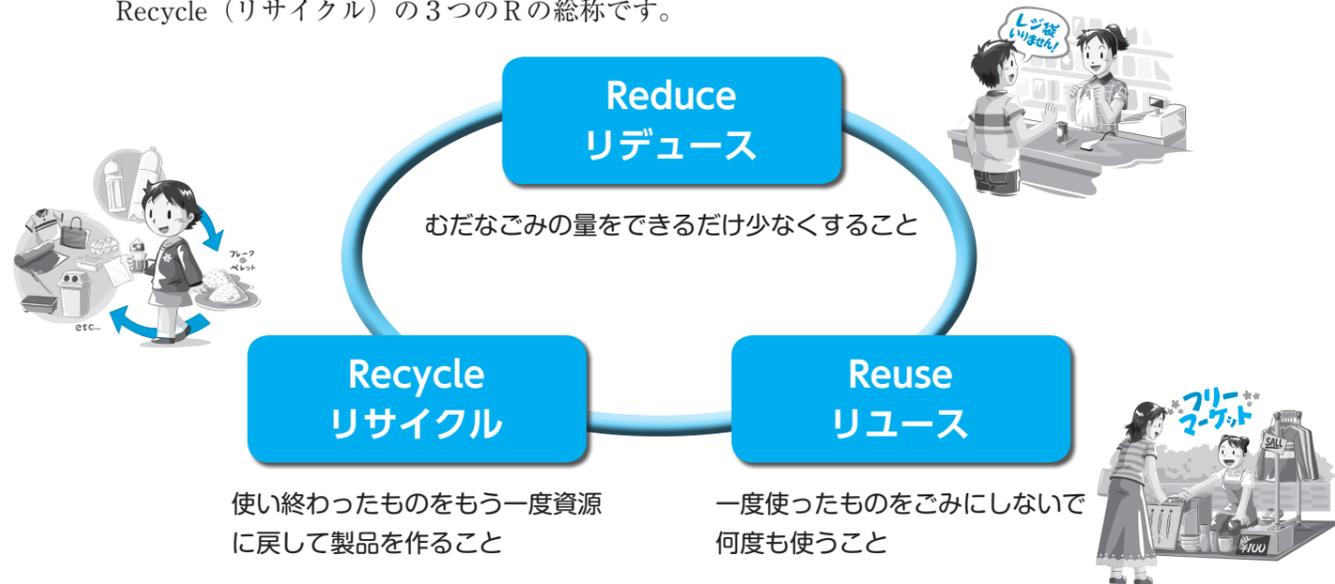
### ポイント

- ・ 外食や宴会時には食べ残しがないよう適量を注文して食べきりましょう
- ・ ご家庭で眠っている食品は、フードバンク等への寄付を検討しましょう

「フードバンク」では、廃棄されてしまう食品・食材を企業や個人から引き取り、必要としている福祉施設・団体等や生活困窮者へ無償で提供する活動を行っています。詳しくは県ホームページをご覧ください。

# 「ゴミを減らすための3R」

3Rって聞いたことありますか。3RとはReduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の3つのRの総称です。



それぞれの取り組みが重要ですが、ごみそのものを減らすReduce (リデュース) が特に大切といわれています。簡単に始められる取り組み例を紹介します。

## Recycle (リサイクル)

町では、ごみを11種類に分類していただいています。引き続きご協力をお願いします。



### 【びん編】

びんは、茶色、無色、ガラス類に分類されます。ガラス類は、30cm未満の茶色、無色以外のガラスびんが該当します。そのため一般的なワインびん(緑色)はガラス類に分類されます。

### 【古紙、アルミ缶編】

紙・衣類及びアルミ缶は、資源物として売却することで町の収入となり、ごみ処理費用も抑えられます。平成30年度の資源売却代金は約582万円です。



### 【ペットボトル編】



ペットボトルは、石油を原料としています。回収されたペットボトルをリサイクルすることで、大切な資源の消費を抑えることができます。

### なぜキャップとラベルをはずすの???

ペットボトルは新しいペットボトルや作業着などに生まれ変わります。リサイクルのとき、キャップやラベルが混じっているときれいな製品になりません。また、キャップとラベルは資源プラスチックに分類され、固形燃料として使われます。

高品質な製品にリサイクルするため、また、資源を最大限に活用するため、分別にご協力をお願いします。



## Reduce (リデュース)

### —詰め替え商品を活用しよう—

シャンプー、洗剤(洗濯・食器用)などは詰め替え商品を活用しましょう。また、軽量化したペットボトルなど資源の使用量の少ない製品を購入しましょう。

空のボトルと詰め替え商品(プラスチック)の重量は次の通りです。



70g



10g

単純計算でもごみの量を7分の1にできます。町の約8,000世帯の皆さんが1回詰め替えを行っただけで、 $60(g) \times 8,000(\text{世帯}) = 480\text{kg}$ のごみの減量となります。

### —「マイ○○○」を活用しよう—

次のものは、普段生活するうえで多くの場面で使用するものです。マイ○○を繰り返し使うことで、多くのごみの減量につながります。

	減量分 (g)
・マイバッグ : レジ袋1枚	6.8g 減
・マイはし : 箸 1膳	7.5g 減
・マイボトル : 紙コップ (270ml)	17.5g 減

(引用) 環境省ホームページ

